

日米共同統合演習(実働演習)「キーンソード 23」について

防衛省から、次のとおり説明がありましたので、お知らせいたします。

統合幕僚監部プレスリリース：『[リンク](#)』

○演習の目的

グレーゾーン事態から武力攻撃事態等における自衛隊の運用要領及び日米共同対処要領を演練し、自衛隊の即応性及び日米の相互運用性の向上を図るため実施します。

○演習の沿革

昭和60年から開始され、概ね毎年、実動演練と指揮所演練を交互に実施しています。本年度は実働演習であり、今年で16回目の実施となります。

○主要実施場所

日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等

○実施期間

実施期間：令和4年11月10日(木曜日)～同年11月19日(土曜日)予定
(前後に準備期間及び撤収期間を設定)

○与那国町内での実施場所

与那国町での訓練は、与那国駐屯地で実施予定。

(訓練期間中の宿泊は基本与那国駐屯地内)

- ・与那国駐屯地内(自衛隊・米軍)
- ・与那国空港(自衛隊のみ)

○与那国町内での訓練内容

- ・日米部隊間の連絡調整所設置訓練
- ・航空自衛隊輸送機による装備品輸送

○訓練に関するお問い合わせは、こちら

○本訓練に関する問い合わせ窓口

統合幕僚監部報道官

電話03-5366-3111(内30056)